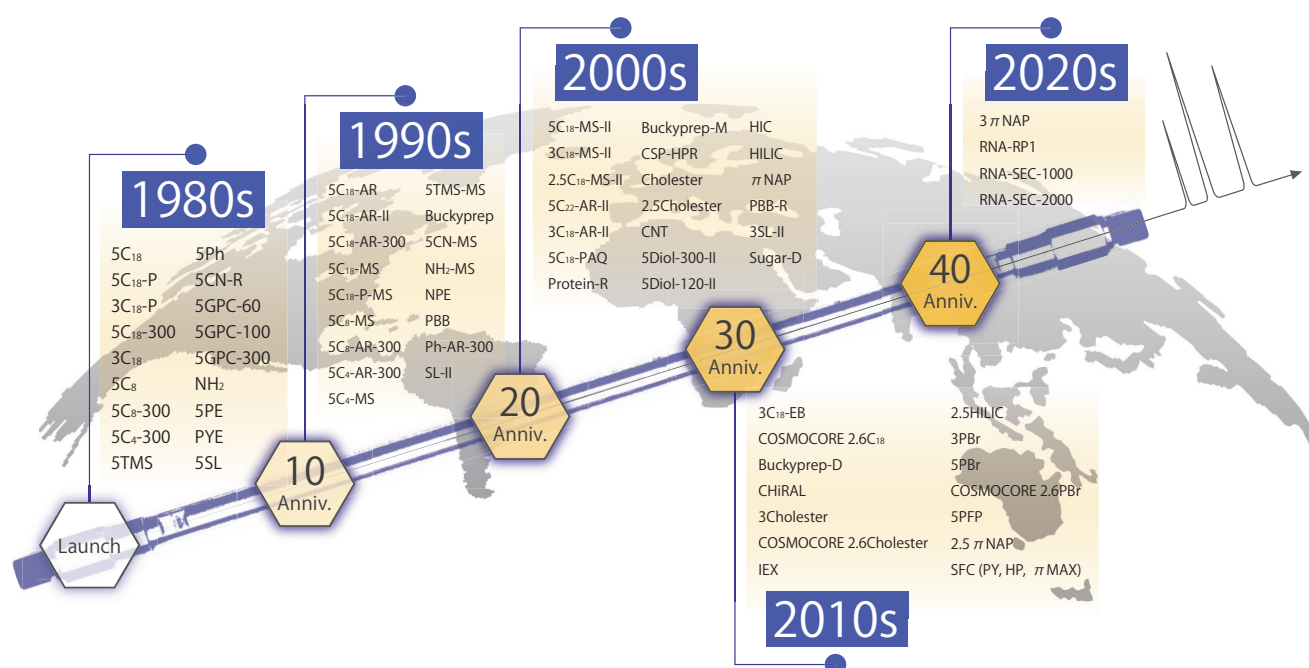




COSMOSIL の歴史

ナカライテスクは、1980 年に「COSMOSIL(コスモシール)」というブランドを作り、弊社初の高速液体クロマトグラフィー(HPLC)用パッキドカラム「COSMOSIL 5C₁₈」を発売しました。以来コスモシールは HPLC 用パッキドカラム・充填剤のブランドとして数々の製品を世に送り出しています。



COSMOSIL 独自のアプローチで課題を解決

HPLC の歴史は C₁₈ カラムの進化とともにあり、コスモシールも C₁₈ カラムの改良と進化を繰り返してきました。特に 1990 年に発売した酸性移動相に強い「5C₁₈-AR」カラムは、当時としては珍しいトリファンクショナルの結合様式で多くのユーザーにご愛用いただきました。

また、C₁₈ カラムの進化と並行して、弊社独自の固定相開発にも着手し、1989年に弊社オリジナル固定相である「PYE」カラムを発売しました。その後、弊社はオリジナルカラムの開発に注力し、多くの製品を販売してきました。特に「Cholester」「PBr」カラムは、C₁₈ カラムユーザーの【分離不十分】【保持が小さい】という課題・問題に対して、C₁₈ カラムと近い感覚で利用できるカラムをコンセプトに開発しました。

これからもコスモシールは独自のカラム開発を行い、今までにないアプローチでユーザーの問題・課題解決を目指していきます。